

平成29年度事業報告

特別養護老人ホーム 淳風おおさか
(介護予防) 短期入所生活介護
(総合事業) 通所介護
居宅介護支援事業所
大淀地域総合相談窓口事業

理事会で承認されました、平成29年度の実業計画において

①各事業所の組織体制の強化

②介護職員の腰痛対策の強化

以上の2点を全体の目標として各事業を運営しましたので、中長期計画の進捗と共に報告致します。

①各事業所の組織体制の強化

- ・特養については、上期は人員も安定していたが、下期には深刻な人員不足に陥り、中々思う様に採用が出来なかった。
- ・介護職員以外についても、ケアマネ、生活相談員、看護チーフ、介護チーフ等要となる職員の退職や異動があり、非常に不安定な年度であった。このような困難な状況でも協力し合うことで何とか対応出来ている現状については組織体制の強化が図れていると評価できる。
- ・11月より各丁目にリーダーを配置する組織体系に変更。まだまだ軌道には乗っていないが、各リーダーの育成に取り組んでいる。
- ・デイサービスについては、管理者等の急な退職により、特養や淳風とよなかからの応援により何とか事業継続することが出来た。
- ・1月からは正職員として機能訓練指導員や看護職員を採用し、中重度に特化した事業所作りの基礎が出来た。今後は認知症ケアを含めた内容の充実を図りたい。
- ・居宅は3名体制となり、特定事業所加算算定開始。ウィークリーミーティングも欠かさず開催出来ており、情報の共有や共通理解が図れている。
- ・知識、経験不足からケアレスミス等見られるが、法人内部監査や横断会議等を活用して改善を図り、以後ルールの徹底が図れている。

②介護職員の腰痛対策の強化

- ・職員のセルフメンテナンズの意識向上については、腰痛対策分科会の活動等により、意識向上が図れた。また、今年度は腰痛による急な欠勤や退職が無かった等一定の評価ができる。
- ・腰痛対策分科会からの提案により、職員休憩室の環境改善を行った。腰痛対策の

効果はもとより、自分達の意見で改善できるというポジティブな実績を作ることが出来た。

- ・福祉用具の活用については、スライディングボード等従来からの物品に加えて新たにバスリフトを導入し、負担軽減が図れている。但し、様々な福祉用具のデモを行った結果、使用することでの手間と腰痛対策は相反する部分がある為、本格的な導入に際しては、職員への意識改革を行う必要性を感じた。
- ・講師等の活用による予防意識向上については、職員不足等の要因により、1回の実施のみに終わってしまった。これについては、平成30年度も継続して検討し、実施していく。

③中長期計画の進捗状況

- ・働きやすい職場作りの一環として、インカムの導入を行った。細かな修正点等活用方法に課題はあるが、概ね好評を得ている。
- ・職員一人ひとりが考える組織風土の定着については、会議運営や行事立案等において、徐々にではあるが職員一人ひとりが柔軟な発想で考えることが出来つつある。
- ・職員からの提案により、淳風おおさかで初のマグロの解体ショーを実施することが出来た。ただ単に実施するだけでなく、業者との折衝や他の職員の巻き込み方等、良い経験が出来たと思われる。今後もポジティブな意見に対しては実施出来る方法を模索していきたい。
- ・権限の譲渡については、新たな組織体系にて職責の明確化を図り、徐々に権限の譲渡を行っている。
- ・地域との関係作りについては、淳風おおさか主催での交流会の実施や地域の防災訓練等を通じて今まで以上に関係作りが行えたと評価できる。地域住民からも介護の専門職として頼りにして頂いているので、今後も継続して取り組んでいく。

《各事業の報告》

	稼働率		
	平成28年度	平成29年度	伸び率
特養	97.8%	98.2%	0.4%
S S	91.1%	93.5%	2.4%
合算	97.1%	97.7%	0.6%

①特別養護老人ホーム

- ・平均介護度は前年度3.90に対し、平成29年度は4.01。
- ・平成29年度の平均稼働率は98.2%であり、目標の97.5%を0.7%上回る事が出来た。
- ・看取り介護については、24時間体制から在宅に近い体制に変更したが、シミュレーション等事前対策を行った結果、特に大きな混乱はみられなかった。

- ・疼痛コントロールについては、管理医師が麻薬の処方出来るようになり、疼痛緩和の研修にも参加予定である。
- ・フロアの特性を活かしたケアについては、11月に組織体制を変更し、フロア毎の取り組みに着手している。
- ・人員確保が非常に困難な年度であったが、リフレッシュ休暇については互いに協力しあうことで何とか消化することが出来た。

②短期入所生活介護

- ・平成29年度の平均稼働率は93.5%であり、目標の89%を4.5%上回ることが出来た。
- ・感染症等による大幅なキャンセルもなく、高稼働率を維持できた。
- ・ルーティンワークの再構築については、担当者変更を機に見直しを行い、大幅な業務改善が行えた。
- ・特養相談員との連携より、待機者確保や長期SS、スムーズな入居等連携強化を図れている。

③通所介護

	稼働率		
	平成28年度	平成29年度	伸び率
通所介護	66.2%	73.0%	6.8%

- ・平成29年度の平均稼働率は73.0%と目標の71.7%を1.3%上回ることが出来た。
- ・1月から中重度ケア体制加算を算定開始することが出来た。
- ・2月から個別機能訓練加算の算定開始。当初はご利用者の躊躇い見られたが、畳スペースを撤去して機能訓練スペースを確保したり、用具等を揃えたことにより、徐々に受け入れて頂けた。
- ・高齢者カラオケシステムを導入したことで、画像を見ながら歌体操を行える等ご利用者の満足度向上に繋がっている。また、同時に職員の負担軽減も図れている。
- ・人材の確保等サービス提供の基盤の整備が出来た。今後は、特養との連携を図りながら、介護技術の向上や認知症ケアの向上に取り組んでいく。

④居宅介護支援事業所

	実働件数		
	平成28年度	平成29年度	伸び率
要介護	652件	648件	▲0.6%
要支援	242件	266件	9.9%

- ・ほぼ予定通り、10月に主任介護支援専門員を採用することができ、三名体制にて特定事業所加算Ⅲを算定する体制が整った。

- ・近隣の事業所閉鎖に伴い、大淀地域では当事業所のみとなる。地域住民との繋がりや医療機関との連携に取り組んでいるが、今後も継続して地域に必要とされる事業所作りが必要である。
- ・コンプライアンスに対する意識は向上しているが、個人の理解不足や単純ミスが散見される。ウィークリーミーティングを通じて共通理解が図れるよう取り組んでいる。

⑤大淀地域総合相談窓口

	実働件数		
	平成 28 年度	平成 29 年度	伸び率
総合相談実件数	152 件	143 件	▲5.9%
総合相談延べ件数	1,105 件	983 件	▲11.0%

- ・相談件数は前年に比べて減少しているが、総合相談実件数 120 人以上、総合相談延べ件数 600 人以上のノルマは大幅にクリア出来ている。
- ・地域からの要請もあり、参加する会議や連絡会が増えてきているが、ブランチは 1 名体制である為、負担増となってきた。
- ・社協や行政の担当者の交代等により、事業所間での連携が課題である。

特別養護老人ホーム 淳風おおさか

1. 入居者数
2018年3月31日現在 80 名

2. 最終審査済入居待機者数(月末)

月度	4月	5月	6月	7月	8月	9月
人数	6	6	6	5	8	6
月度	10月	11月	12月	1月	2月	3月
人数	9	9	7	5	4	3

3. 新規入居者数 ※措置入所含む

月度	4月	5月	6月	7月	8月	9月
人数	3	3	2	2	0	4
月度	10月	11月	12月	1月	2月	3月
人数	1	2	4	5	4	1
合計						31
前年度						30

4. 退居者数 ※措置入所含む

月度	4月	5月	6月	7月	8月	9月
人数	3	2	2	2	0	4
月度	10月	11月	12月	1月	2月	3月
人数	2	1	4	6	3	1
合計						30
前年度						30

5. 面会者数

月度	4月	5月	6月	7月	8月	9月
人数	346	332	302	306	312	292
月度	10月	11月	12月	1月	2月	3月
人数	338	323	304	335	314	338
合計						3842
前年度						4,743

6. 一日平均入院者数

月度	4月	5月	6月	7月	8月	9月
人数	0.19	0.5	0.19	2.93	2.55	0.77
月度	10月	11月	12月	1月	2月	3月
人数	0.7	0.00	1.84	1.58	1.50	0.13
合計						1.05
前年度						1.28

7. 救急搬送実施者

月度	4月	5月	6月	7月	8月	9月
人数	0	0	0	0	0	0
月度	10月	11月	12月	1月	2月	3月
人数	0	1	2	2	0	0
合計						5
前年度						12

8. 苦情検討委員会

月度	4月	5月	6月	7月	8月	9月
件数	4	4	1	4	1	3
月度	10月	11月	12月	1月	2月	3月
件数	3	3	3	0	0	0
合計						26
前年度						24

9. 看取り介護実施件数

月度	4月	5月	6月	7月	8月	9月
件数	2	2	2	2	0	4
月度	10月	11月	12月	1月	2月	3月
件数	2	1	4	4	3	1
合計						27
前年度						25

10. 介護度区分状況 3月31日現在

	男	女	計
介護 1	0	0	0
介護 2	0	3	3
介護 3	3	17	20
介護 4	6	20	26
介護 5	3	28	31
計	12	68	80
介護度 平均	4.0	4.1	4.1
前年度	3.9	4.0	3.9

29年度 施設内活動及び行事報告

淳風おおさか

1. 行事

行事(行き先)	実施日	入居者等 参加数	前年度入居 者 等参加数	家族 参加数	ボランティ ア
4月:お花見	4日、5日、6日、7日、8日	90	80	15	6
5月:しょうぶ湯	3日、4日、5日	90	90		
6月:遠足(鞆公園)/おやつ作り	1日、7日、12日、21日、26日	90	9	14	8
7月:七夕・流しそめん	3日、6日、10日、12日、14日、	90	7	12	3
8月:花火鑑賞会	5日	90	32	30	5
8月:納涼祭	27日	90	42	39	73
9月:敬老会	18日	90	23	29	
9月:鶴橋風月	18日	90	11		5
10月:焼き芋	2日、3日	90	11		2
11月:フロア別行事食	2日、6日、13日、20日、29日	90	12	12	3
12月:ゆず湯	21日、22日、23日	90			
12月:年忘れ会	12日	90	8	8	17
12月:清風寺餅つき	29日	90			
1月:新年会	9日	90		2	
1月初釜	27日	90	7		6
2月:節分	3日	90	2	2	2
3月:ひな祭り	3日	90	3	4	1

2. クラブ活動

月度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	今年度累計	前年同月累計
活け花クラブ	22	21	21	22		21	19	20	21	21	21	21	230	279
合計	22	21	21	22	0	21	19	20	21	21	21	21	230	279

3. ボランティア等による活動

月度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	今年度累計	前年同月累計
コーラス		9	8	10	12	10	7	10	7		8	6	87	86
童謡	3	2	3		3		3	2				3	19	28
銭太鼓		5	6	6		6	7	5	0		5	6	46	52
マジック	0	3	0	0	3	0	0	3	0	3	0	3	15	18
清風寺	11	12	23	24	24	16	22	29	9	9	20	16	215	195
傾聴	1	9	9	7	11	9			5	6	5	8	70	
合計	36	35	31	37	21	41	32	29	29	15	35	38	452	379

4. 地域交流

交流団体	実施日	人数
わくわくフェア(ガレージセール)	5/14	8人
大淀中学校職場体験	5/24.25.26	4人
大淀東夏祭り	7/15.16	5人
新梅田シティ盆踊り	7/28	6人
社会貢献の日中公園掃除	9/20	2人
ふれあいフェスタ	11/18	2人
社会貢献の日中公園掃除	12/23	2人
ふれあいもち	12/29	3人

平成29年度施設外研修

研修名	主催	日程	参加人数
プレゼンテーション研修	大阪府社会福祉協議会	8/8	1
福祉施設職員の地域福祉実践	大阪市社会福祉協議会	6/1.5.12 2/13.20	1
キャラバンメイト研修会	大阪府社会福祉協議会	7/4	1
クオレ介護フォーラム	(株)クオレ	5/21	4
面接相談援助技術基礎講座	大阪府社会福祉協議会	6/30	1
炎上させない苦情、クレームトラブル対応研修	お茶の水ケアサービス学院	12/20	1
応急手当普及員	一般財団法人大阪消防振興協会	11/2.3.4	3
クレーム対応技術	大阪市社会福祉協議会	11/5	1
機能訓練の計画とその実践	お茶の水ケアサービス学院	6/8	1
これだけはおさえておきたい。褥瘡発生時の対応	JCHO大阪病院	9/25	3
エンゼルケア講座	公益社	12/4	2
いつもと違う高齢者	関西看護ケア研修会	1/14	1
社会福祉施設職員合宿研修	大阪府社会福祉協議会	11/6.7.8.9	1
感染症、食中毒予防対策講習会	大阪府社会福祉協議会	5/18	1
大阪市認知症介護基礎研修	大阪市社会福祉協議会	8/29	1
業務改善を通して働きやすい職場を創る基礎研修	お茶の水ケアサービス学院	7/13	1
音楽レクリエーション指導講座3級	一般財団法人日本音楽レクリエーション指導協会	8/17	1
ケアプラン連動型、介護記録研修会	介護サービス向上推進協議会	7/26	1
介護リーダー養成講座	お茶の水ケアサービス学院	5/24	1
接遇マナー研修	お茶の水ケアサービス学院	7/24	1
生活リハビリ講座	お茶の水ケアサービス学院	7/6	1

平成29年度 施設内研修

研修名	主催	日程	参加者
倫理・法令厳守に関する研修	理事長	職員会議時	全職員
地域貢献に関する研修	施設長	職員会議時	全職員
感染症又は食中毒の予防及びまん延防止の為の研修	食中毒・感染対策委員会	職員会議時	全職員
苦情処理、事故防止の為の職員に対する研修	事故検討委員会	職員会議時	全職員
看取りに関する職員研修	施設サービス課長	職員会議時	全職員
身体拘束に関する研修	施設ケアマネ	職員会議時	全職員
基本的人権、プライバシー、個人情報に関する研修	理事長	職員会議時	全職員
事故防止の為の職員に対する研修	事故検討委員会	職員会議時	全職員
感染症又は食中毒の予防及びまん延防止の為の研修	食中毒・感染対策委員会	職員会議時	全職員
医療の基礎知識	医務室	職員会議時	全職員
非常災害時の対応についての研修	総務	職員会議時	全職員
認知症の介護に関する研修	特養介護チーフ	職員会議時	全職員

シミュレーション

研修名	主催	日程	参加者
緊急時対応	事故検討委員会	5月	特養職員
感染予防	食中毒・感染対策委員会	10月	全職員
緊急時対応	事故検討委員会	2月	特養職員
緊急時対応	食中毒感染対策委員会	3月	特養職員

誤嚥及び心肺蘇生法

研修名	主催	研修日	参加者
救急救命講習	田嶋・太田	5月	職員
救急救命講習	田嶋・太田	7月	職員
救急救命講習	田嶋	11月	職員
救急救命講習	西村、亀澤、木村	1月	職員
キャラバンメイト	太田、小室	5月	職員、地域住民
高齢者虐待について	身体拘束虐待検討委員会	9月	職員、ご利用者ご家族
看取り介護研修	医療行為及び看取り介護検討委員会	11月	職員、ご利用者ご家族